

2021年3月1日

東京中央新ロータリークラブ（2020-21年度）
第9回定例理事会 議事録

■ 開催日時

2021年3月1日（月曜日） 午前10時30分から午後11時30分まで

■ 開催場所・方法

オンライン

■ 出席者 理事 ○→対面 ●→オンライン △→途中参加

清宮	富田	福元	大盛	高橋	海渡	野呂	石原	時枝	石川	伊藤	明山	安原	宮下	山下	南
●	△	●	×	●	●	●	●	×	●	×	●	●	△	●	●

■ オブザーバー 地区委員

山田	上田	井関	岡田
●	●	×	×

■ 議事録作成者 山田

【理事会】

I 会長挨拶

II 議 題

1. 事務局の会計プロセスと契約期間の件 野呂会計委員長 清宮会長 承認・継続審議

<議事概要>

次期事務局である近間さんの15万円の契約範囲に会計業務が入っていない。アールハーブ社に委託した会計部分を戻すことを含めて20万円での契約にすることを検討して欲しい。その場合の課題はチェック体制。事務局が日々の動きを把握している必要はあるが、チェックが機能する必要がある。

事務局は毎年会長が変わり方針が変わると仕事の内容も変わる。理事会で事務局の仕事内容を共有した方がいいのではないかと。 (→ コア業務はかわらないので、それを明確にする ※個人的にはそれ以外を事務局にやってもらうほうが問題だと思います (清宮))

第三者として税理士が入って月次に内容をチェック。まとめて会員が理事会で報告する仕組みを作る方向性で進めることで承認。

<アクション>

月額3万円以下程度で受けてもらえる税理士を打診。(より安価で対応を含む)
また、会員のなかで、打診を第一義とする

2 例会運営の在り方

海渡会員組織委員長 承認・継続審議

<議事概要>

3月22日は対面例会の予定だが、昨今の状況と、同日IMミーティング主催メンバーが対面参加が難しい事を踏まえ、オンラインに変更。3月いっぱいには例会はオンライン開催にする事を承認。4/5は帝国ホテルで理事会+例会実施予定。

今後しばらくコロナ禍が続く事を踏まえ、例会運営の役割を担う人も含めて対面/オンラインの参加の意思を尊重できる環境を作る方向で検討を進める。(例えば会長点鐘をオンラインから会場へ発信)

そのために

- 例会運営に係の人ではなく、対面の全員で助け合って運営する。
- ハイブリッドのセットアップは、ホテルに支援をお願いする(前回の技術支援は3万円+α)方向で検討を進める。

<アクション>

例会セットアップの技術支援を帝国ホテルにお願いした場合の見積もり取得

3 医療従事者支援 奉仕プロジェクト 追加予算の件

伊藤奉仕プロジェクト委員長/清宮会長 資料あり 承認

<議事概要>

明後日で70万円の予算でのランチボックス配布は終了。今のフェーズはランチボックスより、手荒れ防止クリームやストレッチボールなどを希望される(病院の予算がつかない事情あり)ため、追加で50万円予算が必要。

病院への話の通し方を気をつける必要がある。

- ・Top判断が必要なことは紹介者から病院に申し入れる。
 - ・写真を撮る場合は、病院が映るのは寄付の受け入れが決まっている中でなのでOK。
 - ・個人を写す場合は承認を得る/顔がわからないよう映すなど慎重に進める必要がある。
- 年間予算内で、病院へのご紹介者を通して、内容・ニーズ確認含め進める方向で承認。

4 こども世界平和サミットへの支援について

山下ノミニー 見送り

多田会員の活動はいい活動。学校単位の応募、著名人を紹介、スポンサー探しをお願いされている。

ロータリーをあげて「後援」をするよりも、当面は様子を見ながら個人で支援しつつ、ロータリークラブとして参加するか含め見て行く方向で合意。

5 吉国さん退職届け 追加資料あり 高橋幹事 承認

6 2021-22年度 役員承認について 富田エレクト 承認

ロータリー財団委員長 明山 友美会員

同上 (←削除) 会員増強委員長 井関 和美会員

7 2021-22年度 地区委員 国際奉仕委員 上田 美帆会員 承認について 清宮会長承認

追加議題：

週報を印刷物として必要なメンバーがいるため、印刷で欲しい対象者を確認して送付する。

Ⅲ 報 告

会計報告は本日間に合わないため次回に実施。

次回の理事会の議題に、ロータリー財団、米山の会計につき、次年度以降、地区目標 今期分は (←削除) への不足分を会費から出す事の検討を追加。

↑

上記議案は、すでに 今期に関しては、12月理事会で決議すみのため、検討不要 次年度の予算計上の議案だと思われます。それをわかるように記載する必要あり。